

フィリピン：「ジャーナリストに正義を」 特別報告者の訴え

2024/11/11

国連人権高等弁務官事務所

意見および表現の自由に関する特別報告者のアイリーン・カーン氏は本日、ジャーナリストの Frenchie Mae Cumpio 氏に対する、不当に長い公判前拘留に遺憾の意を表明し、フィリピン当局による事件の迅速な解決を求めた。国家治安部隊による虐待や人権侵害の疑惑を報道したことで知られるコミュニティラジオ放送局員であった Frenchie Mae Cumpio 氏は、2020年2月7日の深夜にタクロバン市の自宅で逮捕され、銃器および爆発物の不法所持とテロへの資金提供の罪で起訴されたが、同氏は起訴事実を否認している。「共産主義者やテロリストなどとレッテルを貼られたり、監視、脅迫、ハラスメントを受けた数ヶ月後の逮捕と犯罪容疑は、ジャーナリストとしての彼女の仕事に対する報復として行われたようだ」と言い、「裁判所が事件を再審理し、実質的証拠がない場合には、告訴を棄却し、即時釈放と適切な補償を命じることを信じている」と特別報告者は述べた。この件に関して、特別報告者はフィリピン政府と連絡をとっている。